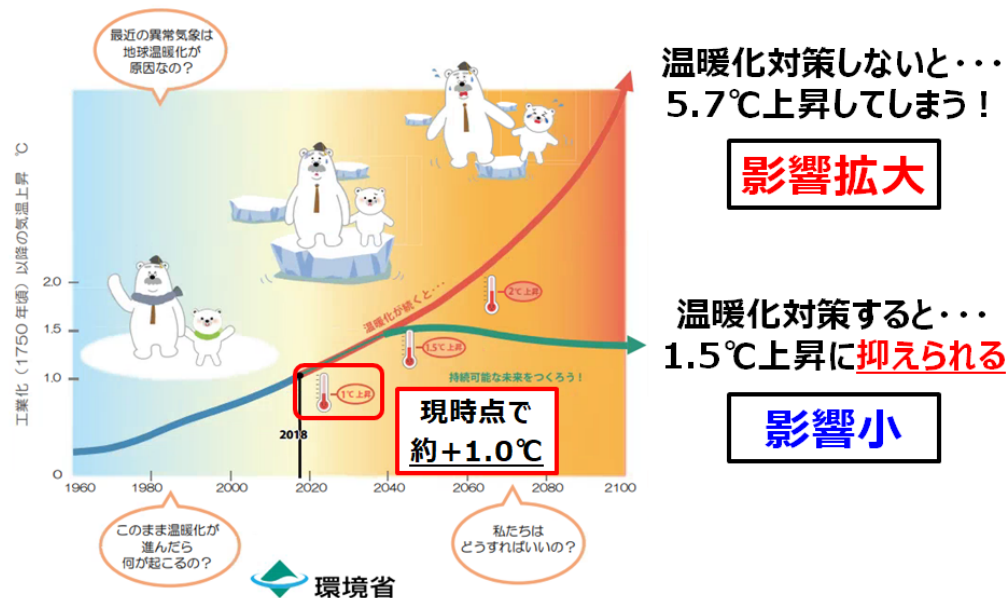


ゼロカーボンシティいぶすき新聞



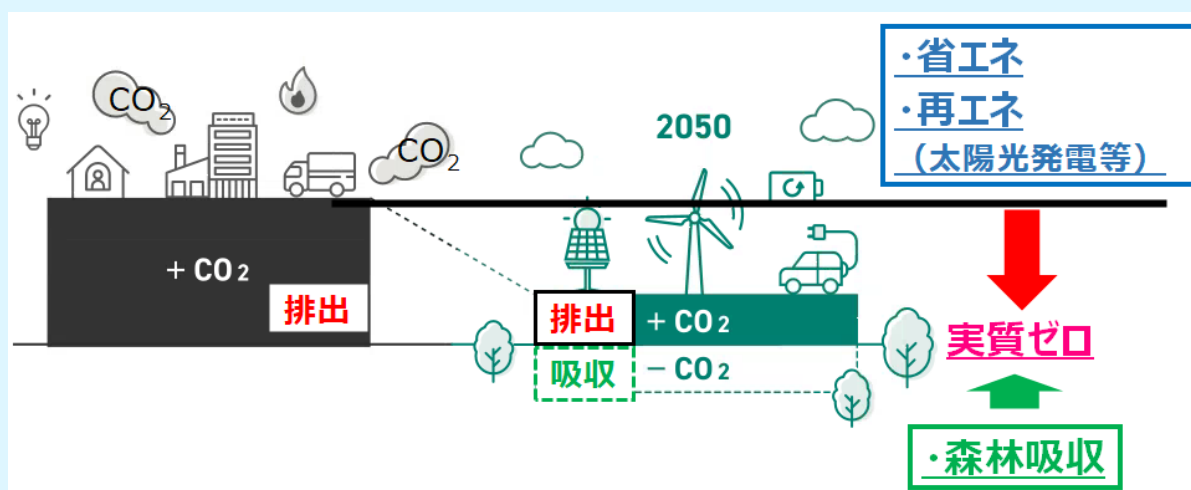
「自分ごと」として考え、取り組もう！地球温暖化対策

私たちの暮らしの中でも実感する機会が増え、様々な分野で影響を及ぼしている「**地球温暖化**」。気候変動に関する政府間パネル（IPCC）の第5次評価報告書によると、陸域と海上を合わせた世界平均地上気温は1880年から2012年の期間に0.85℃上昇しました。地球温暖化の対策をしないと、温室効果ガスが増え続け、2100年までには最大で5.7℃上昇してしまい、その影響がさらに拡大してしまうことが懸念されています。一方、平均気温の上昇を1.5℃まで抑えられると、影響を小さくできると言われています。



出典：環境省資料へ追記し作成

カーボンニュートラルとは？？？



カーボンニュートラルのイメージ図

(出典：環境省脱炭素ポータル掲載図へ追記し作成)

地球温暖化の原因の一つとして挙げられるのが、人の活動などによって発生する二酸化炭素などの「**温室効果ガス**」。そうした中、世界的に取り組が進んでいるのが「**カーボンニュートラル**」の実現です。カーボンニュートラルとは、私たちが排出する二酸化炭素などの温室効果ガス「排出量」と森林などによる「吸収量」が釣り合う状態のことで、温室効果ガスが実質ゼロになることを指しています。同義の用語として「**ゼロカーボン**」や「**脱炭素**」があります。

ゼロカーボンシティいぶすき

指宿市では、カーボンニュートラルの推進に取り組もうと、令和3年4月9日、環境省から「**ゼロカーボンシティ**」の指定を受けました。ゼロカーボンシティとは、「2050年に二酸化炭素を実質ゼロにすることを目指す旨を公表した自治体」のことで、指宿市でもカーボンニュートラルの普及啓発に向けた取組を進めています。また、ゼロカーボンシティいぶすきのシンボルとして、「ゼロカーボンシティいぶすきロゴ」を作成し、市民や事業者の皆様も使用できます（詳細は市ホームページに掲載）。



～指宿市役所でのパネル展で普及啓発～



ゼロカーボンシティいぶすきロゴ



ナノハナヨ

「ゼロカーボンシティいぶすき」を支え、指宿を愛する菜の花の妖精



「自分ごと」として
考えることが大事！

カーボンニュートラルを達成する取組として、節電や省エネ設備の導入などによる「省エネルギー」、太陽光発電の導入などによる「再生可能エネルギー」、適切な森林管理による「森林吸収」など、様々な取組が期待されていますが、大切なのは、**市民、事業者、市が一体となった取組**です。まずは、市民皆さんの日常生活で、できることはないか、「自分ごと」として考え、取り組みましょう。